

令和5年11月24日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和5年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」（国土交通大臣表彰）を選定！ 関東地方整備局管内から2件の活動が選定されました

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、15件（大賞部門2件、一般部門13件）の優れた活動を、令和5年度の「手づくり郷土賞」として選定しました。

このうち関東地方整備局管内からは、2件が一般部門で選定されました。

■関東地方整備局管内からの選定案件（一般部門）

○選定団体：民間非営利任意団体・守谷市観光協会（茨城県 守谷市）

活動名：市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」
～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～

○選定団体：大道沢公園ホタルプロジェクト（千葉県 君津市）

活動名：人が集まり交流する都市公園へ
～地域をつなぐホタル復活プロジェクト～

※活動の詳細は資料2をご覧ください。

■令和5年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会の開催

全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行っていただく発表会を開催します。

1. 日時：令和5年12月23日（土）13時00分～16時15分（予定）
2. 場所：東京国際交流館プラザ平成 3階 国際交流会議場（東京都江東区青海2-2-1）
3. 内容：1）令和5年度の受賞団体による活動プレゼンテーション
2）ベストプレゼン賞の決定

※参加申し込み方法等、詳細は参考資料1をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1373

広域計画課 課長 千葉 直志 （内線：3211）

広域計画課 課長補佐 笹岡 真寿美 （内線：3214）

令和5年度 手づくり郷土賞 選定結果

資料1

<大賞部門>

No	地整等名	都道府県	市区町村	応募案件名(一般部門受賞年度)	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	九州	熊本県	やまがし山鹿市	こめこめそうもん 米米惣門ツアー ～永遠に続くストーリー～(H26)	しもまちそうもんかい 下町惣門会	九州地方整備局 きくちがわ菊池川河川事務所・山鹿市
2		宮崎県	さいとし西都市	ききみち 記紀の道 ～地域の宝をつなぎ心を育む～(R1)	つまた 妻北地域づくり協議会/映画「みちのみちのり」製作委員会	さいとし西都市

<一般部門>

No	地整等名	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	ほこだてし函館市	ほこだて はこだて花かいどう～20年目のおもてなし～	ほこだて 函館花いっぱい道づくりの会	—
2		北海道	くしろし釧路市	くしろもともち くしろ元町の歴史と自然を活かしたフットパス活動	くしろもともち くしろ元町青年団	—
3	関東	茨城県	もりやし守谷市	もりやちやう 市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～	もり 民間非営利任意団体・守谷市観光協会	もりやし守谷市
4		千葉県	きみつし君津市	おおどうさわ 人が集まり交流する都市公園へ～地域をつなぐホテル復活プロジェクト～	おおどうさわ 大道沢公園ホテルプロジェクト	—
5	北陸	新潟県	じょうえつし上越市	無人駅で賑わいの創出	なか 特定非営利活動法人中郷区まちづくり振興会	—
6		岐阜県	たかやまし高山市	おくひだおんせんごうひとえがねちやう 「人と自然の交流拠点」しのぶ砂防堰堤	おくひだおんせんごうひとえがねちやう 奥飛騨温泉郷一重ヶ根町内会	—
7	中部	愛知県	いちのみやし一宮市	手づくり文化の発信から公共地の官民連携活用へ	しみんれん 志民連いちのみや	いちのみやし一宮市
8	近畿	兵庫県	しろうし 宍粟市	ひらかれたのうさんそん ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして	おくほり 特定非営利活動法人奥播磨磨夢倶楽部	—
9	中国	島根県	はまだし 浜田市	こうひんでつどういまふくせん 「幻の広浜鉄道今福線」を活かした地域活性化	いまふくせん 今福線を活かす連絡協議会	はまだし 浜田市
10		島根県	うんなんし雲南市、おくいづもらやう 奥出雲町	おぼら 尾原ダム地域活性化の取組み～地域とともに10年、そしてこれからも。～	こ さくらおろち湖活性化ネットワーク会議	中国地方整備局 いづも 出雲河川事務所
11	四国	愛媛県	やわたはまし 八幡浜市	港を拠点とした市民によるまちづくり活動～みなとまち八幡浜の再生～	やわたはまこ 八幡浜港みなとまちづくり協議会	やわたはまし 八幡浜市
12		高知県	さかわちやう 佐川町	まきのとみたらうはかせ 牧野富太郎博士への思いを紡ぐ公園づくり～みんなで育てる牧野公園～	まきのこうえん 牧野公園はなもりC-らぶ LOVE	さかわちやう 佐川町
13	沖縄	沖縄県	なはし 那覇市	こくばがわ 国場川河口域で自然・環境学習の場づくり活動	特定非営利活動法人おきなわ環境クラブ	—

関東地方整備局管内選定案件 【一般部門】

市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」
～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～

(茨城県・守谷市)



中学生による清掃活動



完成した湿地木道

<活動内容>

放置された大規模未利用緑地に不法投棄ごみが増加し、住環境が悪化。近隣小中学生とごみ撤去から始め、本格的な木道を整備、補修・防腐塗装、周辺の草刈り等の維持管理作業を実施している。自然歩道を整備したことで、市内外から年間5～10万人が訪れるようになり、転入者も見られるようになった。近隣小中学生、企業(つくばエクスプレス等)、守谷市と協力しながら、大規模緑地を維持しつつ、緑地保全意識の増進、景観・雰囲気を加味した良質な社会資本の形成とその魅力づくりに貢献している。

<地域活動団体> 民間非営利任意団体・守谷市観光協会

<対象となる社会資本> 守谷野鳥のみち・守谷城址公園
※管理者:守谷市

人が集まり交流する都市公園へ
～地域をつなぐホタル復活プロジェクト～

(千葉県・君津市)



ホタルが生息できるように土手を改良



小学校の総合学習(生き物調査)

<活動内容>

大道沢にホタルが飛び交う環境を取り戻すため、地域で活動する仲間が集い活動を開始。公園内の小川に蛇籠を敷設し、土手の土壌改良を行う等、ホタルが生息できる環境を整備、公園全域のごみ収集なども行っている。また、小学校との協働活動として、生きもの調査やホタル幼虫の放流、環境や地域についての環境学習を行い、子ども達と地域に根ざした活動を展開、地域の文化祭等でパネル展示も実施。ホタルが飛び交う都市公園を実現させたことで、地域コミュニティが形成され、地域の交流が深まっている。

<地域活動団体> 大道沢公園ホタルプロジェクト

<対象となる社会資本> 大道沢公園・大道沢北公園
※管理者:君津市

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ



令和5年度



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

入場料 無料

令和5年12月23日(土)
13時00分〜16時15分(予定)
東京国際交流館プラザ平成
国際交流会議場
東京都江東区青海2-2-1

◆「手づくり郷土賞」とは

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれらと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設され、令和5年度で38回目となる国土交通大臣表彰です。

◆手づくり郷土賞受賞記念発表会について

開催日時 令和5年12月23日(土) 13:00~16:15(予定)

全国に優れた取組が広がることを目的に、第38回手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行って頂く発表会を開催します。

内容：1) 第38回(令和5年度)受賞団体による活動プレゼンテーション
2) ベストプレゼン賞の決定

※終了時間はプレゼンテーション参加団体数に応じて、変更になる場合がございます。

※プレゼンテーションは、当日会場で発表を行う「発表部門」と事前に撮影した動画による「動画部門」の2部門に分けて実施予定です。

お申し込み方法

会場観覧またはオンライン視聴によりご参加いただけます。

・会場観覧をご希望の方は、下記サイトより事前にお申込みください。

・オンライン視聴をご希望の方は、下記サイトから視聴いただけます。

申込みは不要ですが、CPD単位取得*をご希望の方は下記サイトより事前にお申込みください。

<https://tedukuri-furusato.jp>

※建設コンサルタンツ協会CPD・土木学会CPD・都市計画CPDの認定プログラム申請中

こちらからも
アクセスできます▶



お申込み締切

令和5年12月15日(金) 会場観覧定員:350名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

開催会場

東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場

所在地:〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

アクセス:ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル」東口より 徒歩約3分

りんかい線「東京テレポート」B出口より 徒歩約15分

お問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

メール:hqt-tedukuri-sogo@gxb.mlit.go.jp

※送信するメールの件名は、

「令和5年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会」の問い合わせとしてください。



前回の受賞記念発表会の様子



手づくり郷土賞の情報はこちら

手づくり郷土賞ホームページ

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>



手づくり郷土賞フェイスブック

<https://ja-jp.facebook.com/mlit.tedukuri/>



◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和5年度で38回目。

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和5年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 執行役員 地域交流共創部長
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 教授

(敬称略)